

富士通テングループ 第8期環境取り組みプラン

2016.06

| 分 野 | 取 り 組 み 目 標 |
|-------------------|--|
| グリーンサイト (生産) | 温室効果ガス排出量（絶対量）を2018年度末までに2011年度比で13%削減する（国内） |
| | 温室効果ガス排出量（生産高当り）を2018年度末までに2011年度比で27%削減する（グローバル ^{※1} ） |
| | 再生可能エネルギー ^{※2} の利用を拡大する |
| | 廃棄物排出量（生産高当り）を2018年度末までに2011年度比で46%削減する。（グローバル） |
| | 廃棄物再資源化率を2018年度末までに92%以上にする（グローバル） |
| | 水資源使用量（生産高当り）を2018年度末までに2011年度比で37%削減する。（グローバル） |
| | 化学物質（PRTR 対象物、VOC） ^{※3} 使用量を2018年度末までに2011年度比で46%削減する。（グローバル） |
| グリーン調達・ グリーン物流 | 輸送における売上高あたりの CO ₂ 排出量を2018 年度末までに2011年度31%以上削減する。 |
| グリーンプロダクツ | 全ての新規開発製品において、18年度末までに14年度比平均 5 %軽量化する |
| | 環境貢献技術を全技術本部に拡大し、2018年度末までに各事業より 1 件以上提案する |
| マネジメントシステム | 環境・安全のグローバル複合マネジメントシステムへの改定版規格への移行を2018年度末までに完了させる |

（※1）グローバル：国内+海外

（※2）再生可能エネルギー：太陽光、風力、水力など自然界に常に存在するエネルギーであり、発電時や熱利用時に地球温暖化の原因となる CO₂をほとんど排出しない、クリーンなエネルギー

（※3）PRTR：Pollutant Release and Transfer Register（環境汚染物質排出・移動登録制度）
化学物質を使用している企業が、工場等の操業によって環境中に排出したり廃棄物として処理している化学物質の量を把握して、国や地方自治体などの行政機関に報告し、行政報告されたデータをまとめて一般に公表する制度。

VOC：揮発性有機化合物（Volatile Organic Compounds）の略称で、塗料、印刷インキ、接着剤、洗浄剤、ガソリン、シンナーなどに含まれるトルエン、キシレン、酢酸エチルなどが代表的な物質。